

歯周病とは、口腔内細菌の感染によって引き起こされる炎症性疾患で、歯の周りの歯茎(歯肉)や、歯を支える骨などが溶けてしまう病気です。歯肉が炎症を起こして赤く腫れ、歯肉から膿がでたり歯が動揺して、最後には歯を抜かなければならなくなってしまいます。また、歯周病には動脈硬化性疾患や糖尿病が併発するといわれており、早期に発見して治療を行うことが重要です。

## 大事なこと

- ✓ 罹患率が極めて高く、自覚症状に乏しいことが特徴。
- ✓ 糖尿病と喫煙が歯周病の2大リスク因子。
- ✓ 歯肉炎がおこると咀嚼機能が低下、栄養障害がおこり、筋力低下、痩せを引き起こす。
- ✓ 歯周病菌による内毒素が血中に入り、動脈硬化性疾患や糖尿病などの全身疾患を発症する。
- ✓ 治療は歯のブラッシングによる口腔ケアが最も重要。
- ✓ 状況に応じて洗口剤（口腔内およびのどを殺菌・消毒・洗浄する）や抗生剤を使用して治療する。

- ・日本では45歳以上の半数以上が歯周病に罹患している。
- ・永久歯の喪失原因の第1位は歯周病（約40%）、第2位はう蝕（虫歯、約30%）（2018年）。
- ・舌表面の舌苔中は歯周病菌比率が高い。
- ・歯周病があるだけで菌血症を引き起こす可能性あり。
- ・抜歯、歯周外科治療などの観血的治療を行う場合に、菌血症を起こし心内膜炎を発症することがある。

## ・歯周病のリスク

- ① 細菌因子：細菌性プラーク、歯周病原細菌
- ② 環境因子：喫煙、飲酒、ストレス、食生活
- ③ 宿主因子：年齢、性別、免疫機能異常、遺伝的・後天的全身疾患（遺伝疾患、糖尿病など）、解剖学的異常、咬合因子

## ・歯周病の合併症

- ① 糖尿病
- ② 動脈硬化：心臓血管疾患(狭心症、心筋梗塞)、脳血管疾患(脳卒中)、閉塞性血栓性血管炎(足の病気)な
- ③ 骨粗鬆症 ④ 肥満症、メタボリックシンドローム ⑤ 脂質異常症
- ⑥ アルツハイマー病、認知症 ⑦ 誤嚥性肺炎 など

## ・歯周病治療

- ① 口腔ケア：歯のブラッシングで歯垢をおとし、口腔細菌数をコントロールする。
- ② 洗口剤（口腔内およびのどを殺菌・消毒・洗浄する）を使用する。
- ③ 咀嚼機能を維持する。
- ④ 抗生剤投与：内服薬（アモキシシリン、アンピシリン・クラブラン酸など、βラクタム系抗生剤）

80歳で20本の歯を残す（8020運動：日本歯科医師会が推進）ことを目標にする